

取扱説明書 Ver 1.00

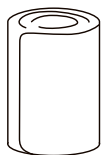
FES-770

トルテュPro. 2026 EDITION



この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品はキャンプ用シェルターです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

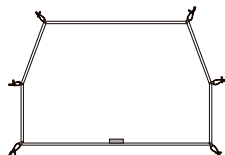
セット内容 ※ご使用の前にセット内容、付属品がすべて揃っているかを確認してください。



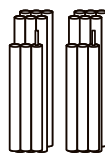
シェルター本体
インナールーム



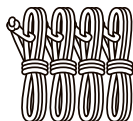
シールドルーフ



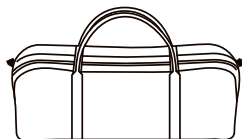
グラウンドシート



リッジポール(×1)
Aフレーム(×2)
Cフレーム(×2)
センターフレーム(×2)
テントフレーム(×1)
アップライトポール(×2)



自在付ロープ
(3.5m×6、2.5m×8、
1.5m×2)



キャリーバッグ



フレームキャリーバッグ



グラウンドシート
ケース



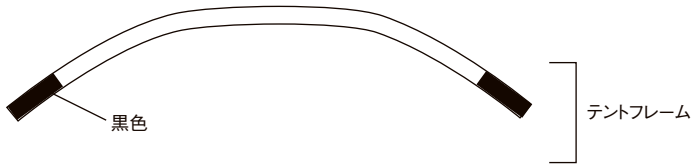
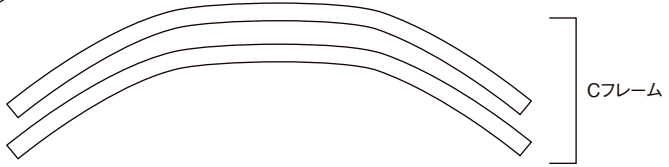
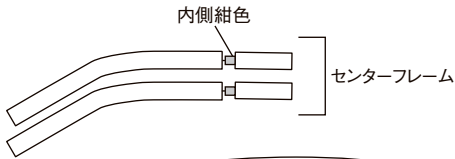
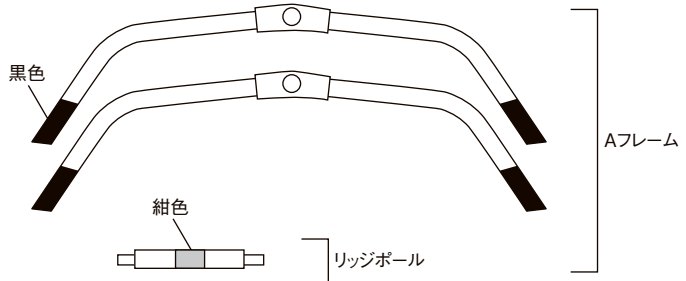
バグケース



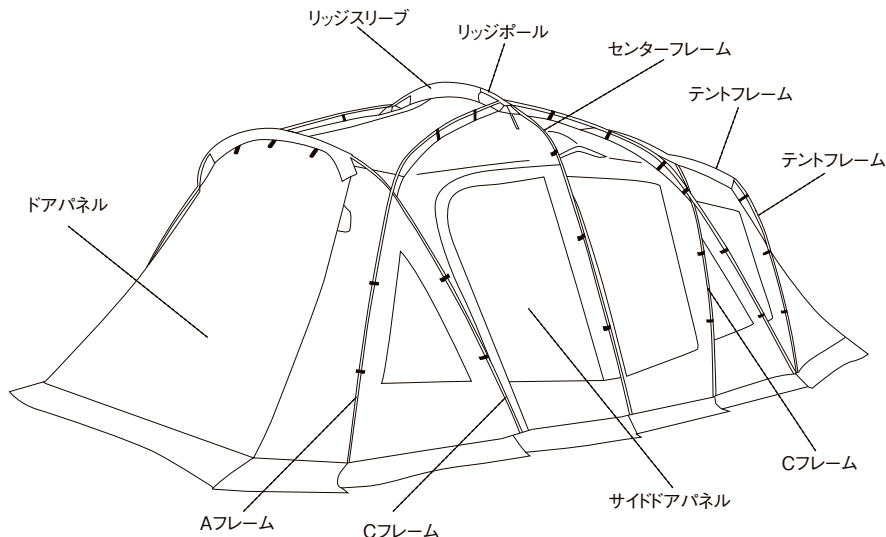
取説冊子
(本書)

本製品にはジュラルミンベグが付属されておりません。
お手持ちのベグを別途ご用意ください。
【ベグの条件】 21cm以上 ×30本

フレーム構成



各部の名称



安全上の注意事項 ご使用の前によく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

⚠ 危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示します。

- このシェルターの素材は難燃性ではありません。シェルター内では燃焼式のランタンやこんろ、ヒーターなどの熱源や、マッチ、ろうそく、ライター、たばこなどの裸火や炎は絶対に使用しないでください。限られた空間での火気の使用は火災や酸欠、一酸化炭素中毒などのおそれがあり大変危険です。
- シェルター内で燃料を保管したり、燃料を補給するなど、引火性のあるものを持ち込まないでください。



⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

- ご使用前に本製品を点検し、各部に異常がないことを確認してください。異常が発見された場合は、直ちに使用を中止しお買い求めいただいた販売店様、または弊社ユーザーサービスに点検または修理を依頼してください。
- 気象状況には常に細心の注意を払い、悪天候(大雨、降雪、強風、雷など)が予想される時は速やかにキャンプを中止して、安全な場所に避難してください。万一悪天候にみまわれたり、強風時などにはペグやロープがしっかりとつながれているかなどを、時々点検してください。
- 高温に加熱されたものや発熱性のあるものを持ち込まないでください。火災や熱中症などの危険があります。
- 天候によりシェルター内が高温になり、熱中症などの危険があります。お子様の昼寝の際になど、細心の注意を払ってください。
- 風が吹き抜けるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な出水などのおそれのない地盤のしっかりとした、水はけの良い平坦な場所を選んで設営してください。



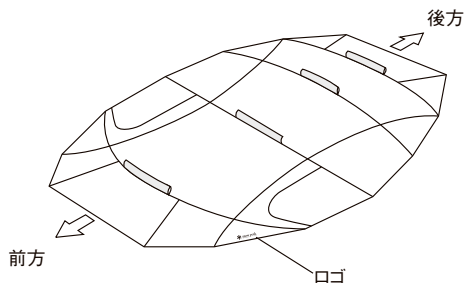
⚠ 注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示します。

- 本製品は常設用ではありません。本製品の素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起きますので、常設用として使用しないでください。
- 日差しにより本体表面は低温ヤケドに発展するほどの高温になります。十分ご注意ください。
- 焚火や花火などのそばで組み立てたり、使用しないでください。設営・撤収の際には、周囲に火気がないことを確認してください。火の粉を被ると生地に穴が空いてしまいます。
- シェルターの設営・撤収の際は、風に飛ばされないよう本体をしっかり支えて作業してください。事故に繋がるおそれがありますのでフレームを取り扱う際は必ず周囲の安全を確認して作業してください。作業は必ず2人以上でおこなってください。
- ベグとロープでしっかりとシェルターを固定してください。
- 薄い生地を使用していますので、生地を引っ張りすぎると破損するおそれがあります。ご注意ください。
- 足もとのビルディングテープ、ロープやベグなどにはご注意ください。足を引っ掛けて転倒し、思わぬ事故の原因となります。
- インナールーム内には小物を吊るすループが付いています。ループ全箇所合計1kgを超えない範囲でご使用ください。
- 収納ケースは各製品専用です。破損のおそれがありますので、収納ケースには指定した製品以外を入れしないでください。
- 農薬などでPUコーティングが破壊され耐水圧が異常低下してしまう場合があります。この症状と判断された場合、製品の保証ができなくなりますのでご注意ください。

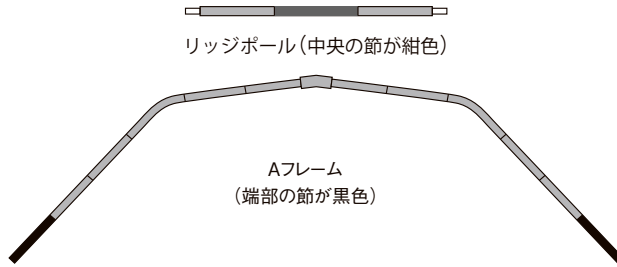
設営の手順 より安全に設営するためにも必ず2人以上で設営してください。

設営・撤収は以下の説明に従い、繰り返し練習し、実際のキャンプに備えてください。また、付属品が全て揃っているか、前もってご確認ください。無理な設営・撤収は本体やポールの破損や事故の原因になります。本書をよくお読みになりご使用ください。

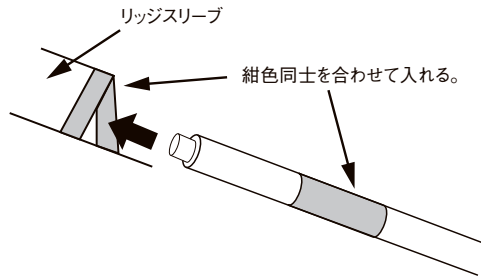
- ① 本体を平坦場所に広げます。その時、シェルターの前後の向きを考慮してください。
「Snow Peak」ロゴがある方が前方です。
※ビルディングテープが5本すべて接続されていることを確かめてください。
もしはずれている場合は設営前に必ず接続してください。



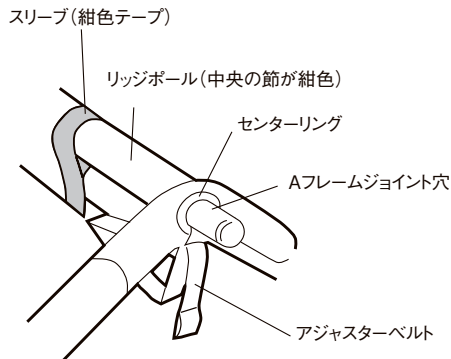
- ② リッジポール(中央の節が紺色)とAフレーム×2(端部の節が黒色)を伸ばし、接続部をしっかりと連結します。
※フレームの連結部に隙間ができないようにしっかり差し込んでください。



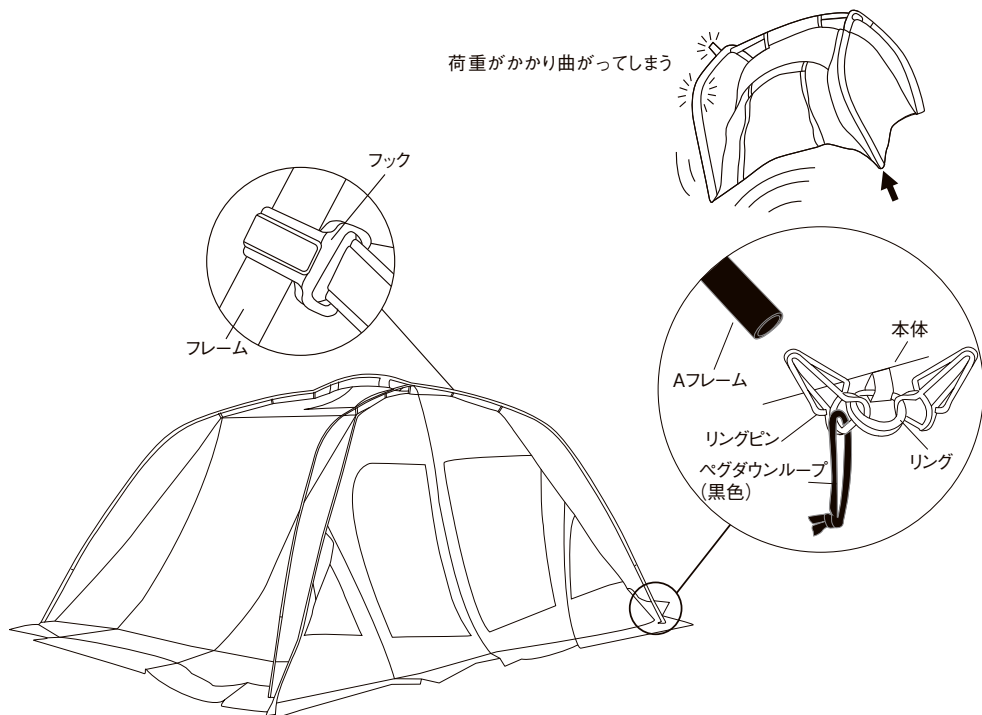
- ③ リッジスリーブ(紺色テープ)にリッジポールを通します。



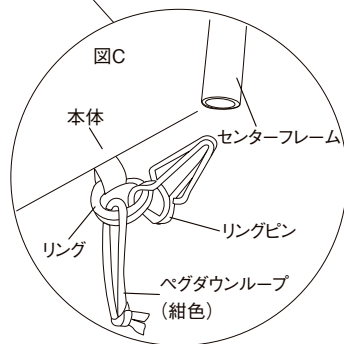
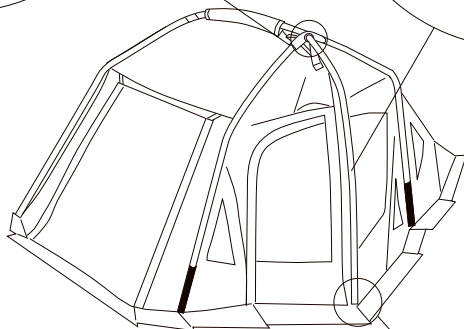
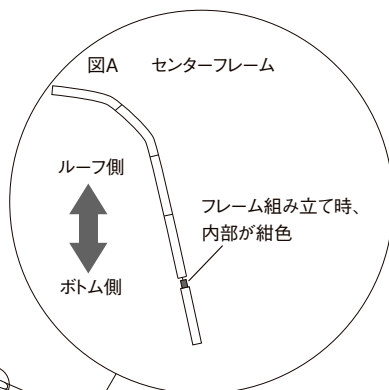
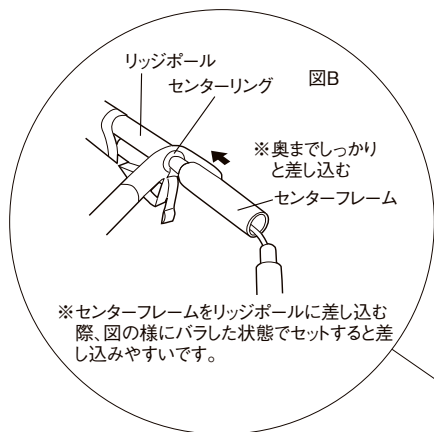
- ④ リッジポールの先端をAフレームのジョイント穴に接続し、図のようにセンターリングをリッジポール先端に掛け、アジャスターベルトを引いてフレーム同士を固定します。(反対側も同様)



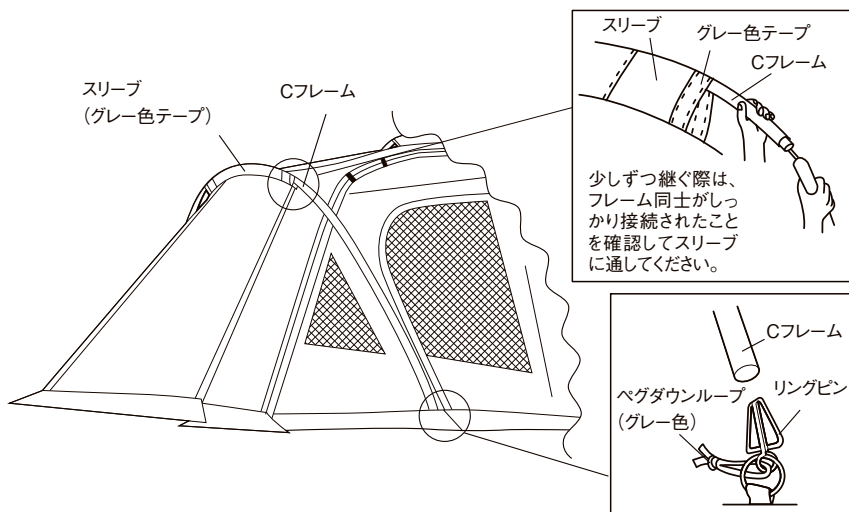
- ⑤ 本体の裾部にあるベグダウンループ(黒色)が付いたリングピンを持ちAフレームに差し込んでください。(4箇所) 両側のアジャスターベルトのテンションを調節してください。
この時にAフレーム上部のプラスチックフック(8箇所)をあらかじめ付けてください。(反対側も同様)
※リングピンをAフレーム端部に入れる時は、フレーム端部をしっかりと動かないように持ち、指をはさまないように気をつけながら差し込んでください。
※リングピンを差し込む際に、矢印の方向に大きく持ち上げてしまうと、反対側のAフレームジョイント部及びAフレームに無理な荷重がかかりフレームが曲がってしまうおそれがあります。
反対側の状況をよく見て差し込んでください。



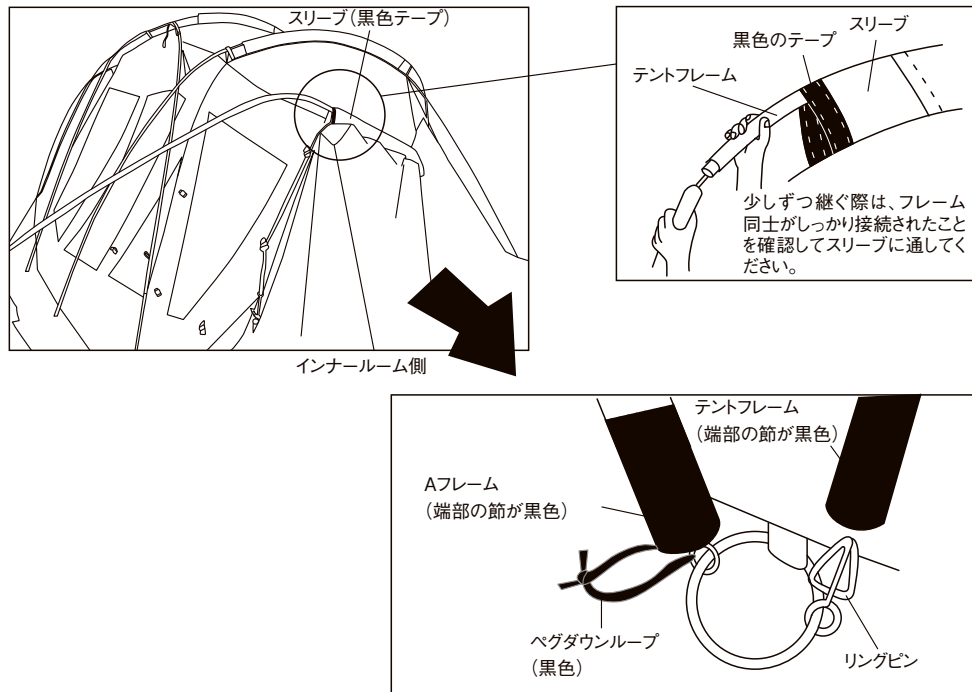
- ⑥ センターフレーム(図A)のルーフ側をリッジポールの先端が見えなくなるまでしっかり差し込みます。(図B)
次に本体の裾部にあるリングピン(ペグダウンループ(紺色)付)を持ちセンターフレームに差し込んでください。(図C)



- ⑦ Cフレームを少しずつ継ぎ、グレー色テープがついたスリーブに通してください。
次にリングピン(ベグダウンループ(グレー色)付)を差し込んでください。
片側のCフレームを立てた後もう一方のCフレームも同様に立ち上げてください。
※Cフレームも、少しずつ継ぎスリーブに通してください。CフレームはAフレームの外側を通してください。



- ⑧ テントフレーム(両端黒色)を少しずつ継ぎ、Cフレームと同じように黒色テープがついたスリーブに通してください。
次にリングピンを差し込んでください。

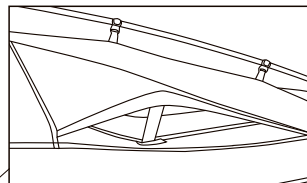


- ⑨ フレームにすべてのプラスチックフックを上から下へ順々に掛けてください。
クロスフレーム部はベルクロ付テープをOリングに通して固定してください。
次にベンチレーションを開けてください。

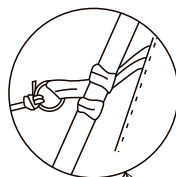
※クロスフレーム部 Aフレーム



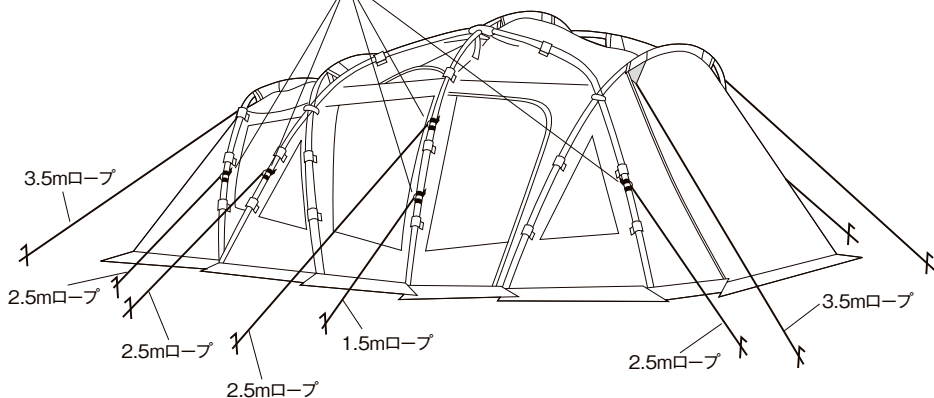
プラスチックフック



- ⑩ 裾部リングピンに付いている、ペグダウンループ及びテープにペグを通し、全て室内側でペグダウンをします。
また、付属のロープも、しっかりペグダウンします。

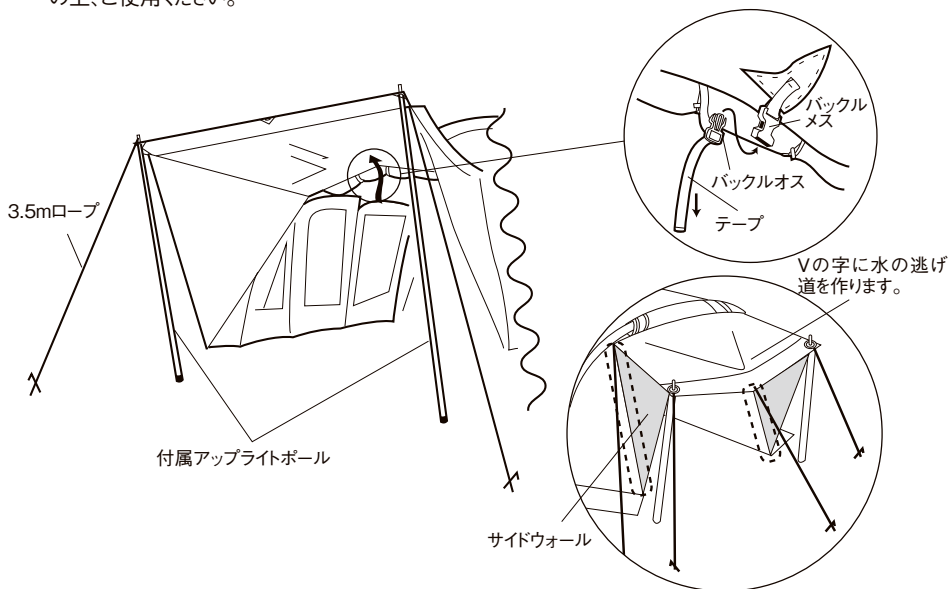


※Aフレーム／センターフレーム／テントフレーム部のロープ、
本体に縫い付けられているOリング付テープをフレームに
一回転させ、輪を通しロープにテンションをかけます。

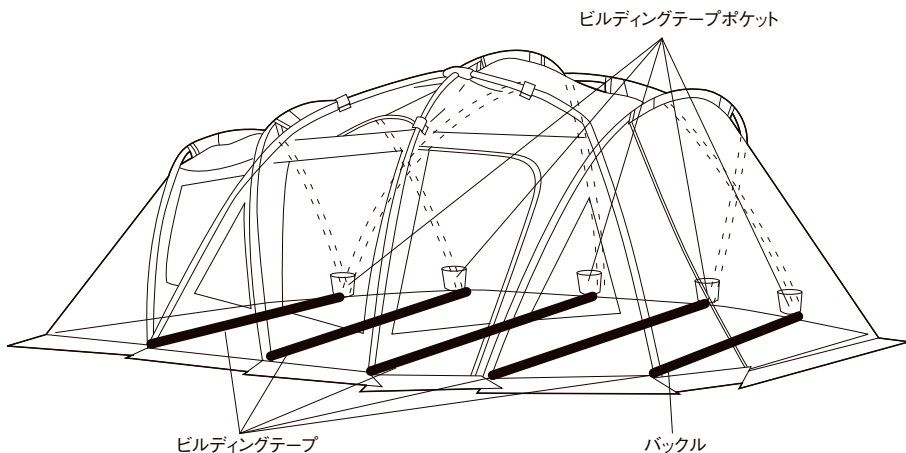


- ⑪ 出入口用ドアパネルを張り出す場合は、付属のアップライトポールを使いロープで立ち上げます。次にドアパネルのたるみを抑制するため、ドアパネル内側のバックルメスとドアパネル内側付け根のバックルオスをつなげテープのテンションをかけます。

注) 降雨時のドアパネルは水が溜まりやすくなりますのでポールを斜めに倒し勾配をつけるか、ポールを短く使い、前面中央を大きくV字にロープで下げ、水の逃げ道をつくり、溜まらないようにします。なお、降雨時にサイドウォールをセッティングした際、構造上、点線部のファスナーレールから水が漏れます。あらかじめご了承ください。

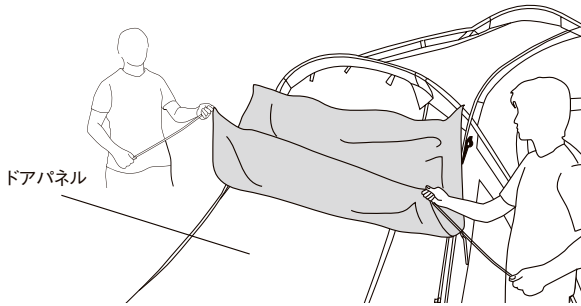


- ⑫ 必要に応じて最後にビルディングテープのバックルをはずし、テープをビルディングテープポケットに収納してください。(設営後にビルディングテープをはずす場合は、必ず室内側にペグダウンをしてテンションを室内外にかけてください。)



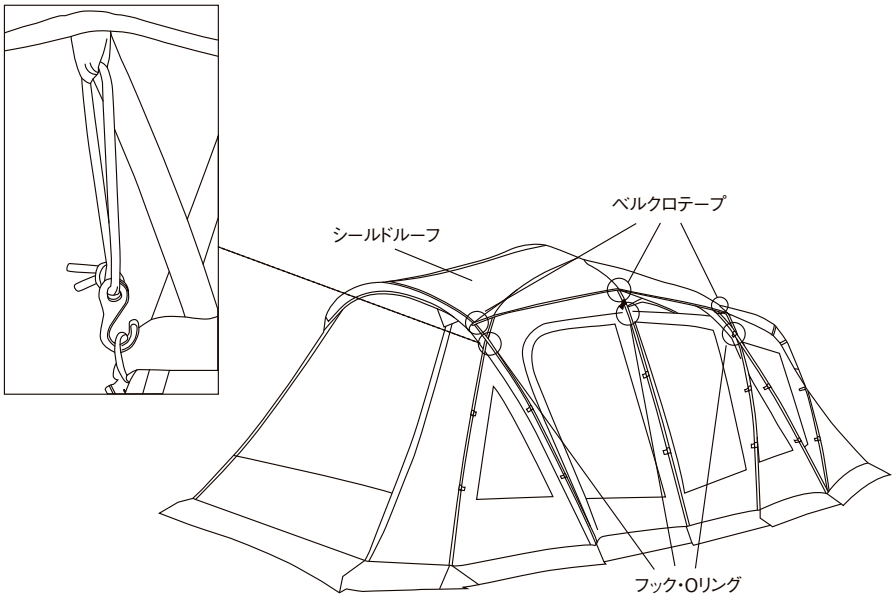
シールドルーフの取り付け方 2人以上で作業をおこなってください。

- ① シールドルーフ裏面を上にして広げ、ドアパネル側のCフレームとAフレームの交差点にあるOリングに引っ掛けて2人で被せてください。



左右のフック付自在コードを持って被せる。

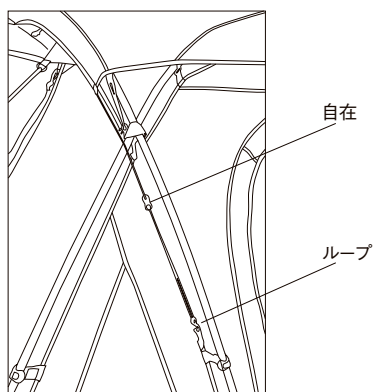
- ② シールドルーフ内側のベルクロをCフレームとセンターフレームに巻きつけ、ゴムループについているフックをシェルターのOリングに取り付けます。



- ③ Cフレームに、シールドルーフ両端が被るように、シールドルーフ全体を広げてください。

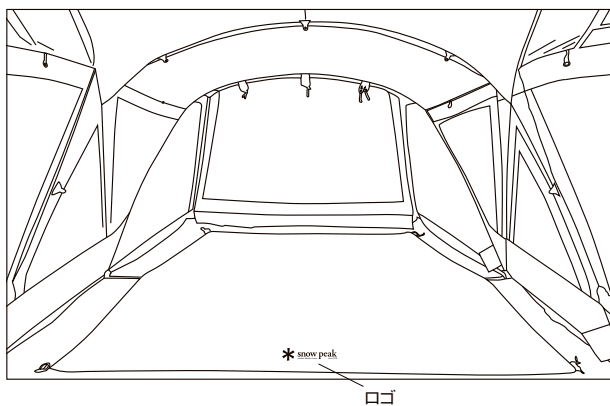


- ④ シールドルーフの前方と後方のロープについてのフックをシェルターのループに取り付け、自在を調整します。

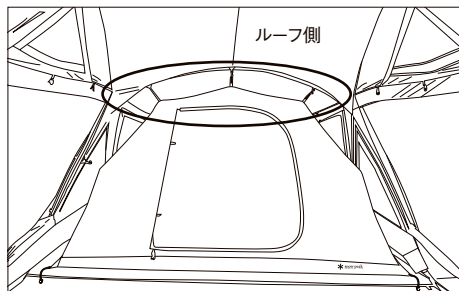


インナールーム・グランドシートの取り付け方

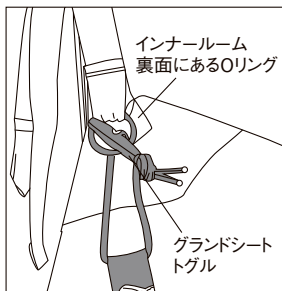
- ① シェルター後方にグランドシートを広げてください。ロゴが上面になるようにセットします。
※このとき各コーナーのトグルはどこにも固定しません。



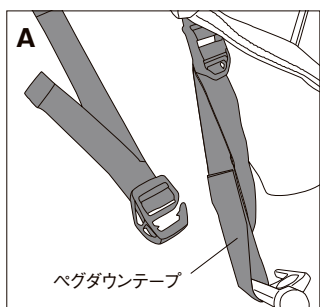
- ② グランドシートの上にインナールームを広げ、プラスチックフックをシェルターのルーフ側に取り付けます。



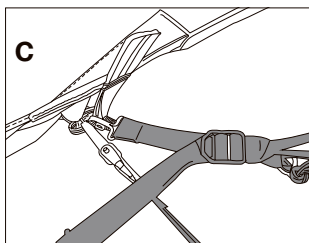
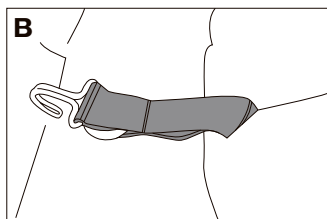
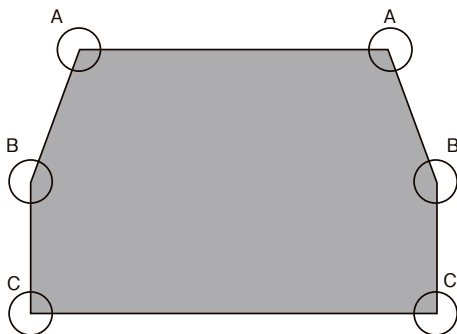
- ③ グランドシートの各コーナーにあるトグルをインナールームボトムにあるOリング(6箇所)に取り付けます。



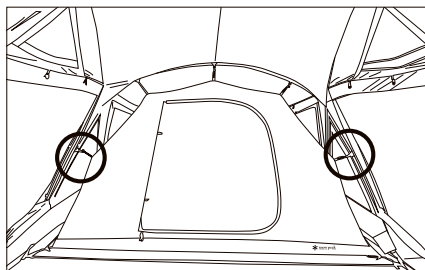
- ④ インナールームの各コーナーのフックをシェルターボトム側に取り付けます。



後方のフックはシェルターのペグダウンテープに引っ掛ける



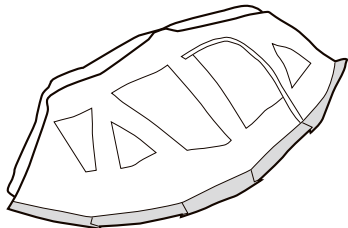
- ⑤ インナールーム正面側の左右の中間にあるフックを引っ掛けます。



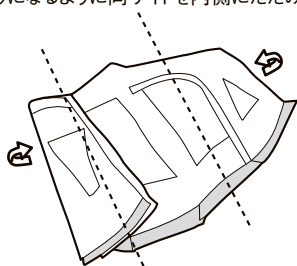
撤収の手順

撤収は設営と逆の手順でおこないますが、必ずインナールームとグランドシート、シールドルーフを取りはずして収納してください。

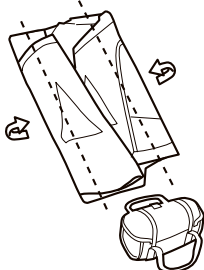
- ① 中央長手方向で本体を半分にします。



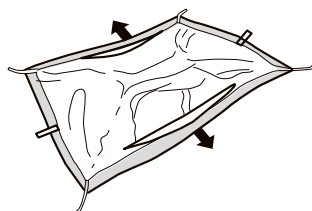
- ② 長方形になるように両サイドを内側にたたみます。



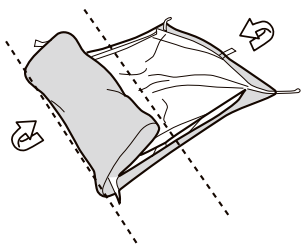
- ③ 長方形になった本体(フライシート)をキャリーバッグに入る幅にたたみます。



- ④ インナールームのドアパネル下部のファスナーを開けておきます。



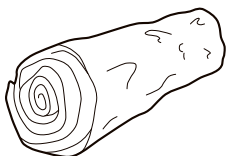
- ⑤ インナールームも本体(フライシート)同様に、キャリーバッグに入る幅にたたみます。



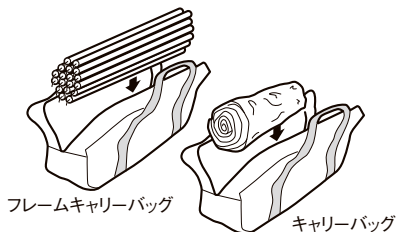
- ⑥ キャリーバッグの幅にたたんだ本体(フライシート)を裾部に向かって空気を出す様に巻いていきます。インナールームは④で開けておいたファスナーに向かって、空気を出す様に巻いていきます。



- ⑦ 本体(フライシート)とインナールームをまとめて、キャリーバッグに収納します。



- ⑧ フレーム・アップライトポールは、フレームキャリーバッグへ、本体(フライシート)とインナールーム、ベグケースはキャリーバッグへそれぞれ収納します。



撤収・収納時の注意事項

- 十分に乾燥してから収納してください。
- 強風時は、風が収まるのを待ってから撤収してください。
- インナールームを取り付けた場合や、別のテント/タープなどを併用していた場合は、必ず併用していた製品を本体から取りはずしてから撤収をはじめてください。
- シェルターの中に何も入っていないこと、すべてのパネルや窓部のファスナーが閉まっていることを確認してから撤収をはじめてください。
- 撤収の前にすべてのビルディングテープのバックルが接続されていることを確認してください。次回設営時にベグダウンしやすくなります。
- フレームをピンから取りはずす際は、フレームがはね返り危険です。フレームにテンションがかからなくなるまでフレームの先端をしっかりと持ち、はなさないでください。
- スリーブからフレームを取り出す際は、必ず押し出しながら取り出してください。フレームを引きながら取り出すと、スリーブの中で連結部がはずれ、生地を挟んで傷つける可能性があります。
- フレームは必ず毎回中央付近から折られたんでください。端から折られたらむとフレーム内部のショックコードの伸びや切れ、フレームの曲がりや折れの原因になります。
- ベグはすべて抜き、汚れを落としてベグケースに頭を下に向けて収納してください。フレームはすべてフレームキャリーバッグに収納してください。むき出しの状態では収納すると、本体生地やキャリーバッグなどを傷付けることがあります。

結露について

空気中に含まれている水分が急激に冷やされて霧状になったものが結露として現れます。特にテントやシェルターなどの限られた空間では、中にいる人間の水分が呼吸や汗などにより空気中に放出され水蒸気となり、通常の室内よりも水蒸気の濃度が高くなり、結露の発生する確率が高くなります。結露は優れた透湿防水素材でも使用状況により完全に防ぐことは不可能です。ご使用中は結露軽減のため、こまめに適時換気をおこなってください。

撥水・防水性能について

- 本体には撥水加工を施していますが、生地の特性上、撥水性能(撥水の仕方や耐久性)に若干の差が見られる場合があります。また、ご使用を重ねますと撥水性能が低下する場合があります。性能が低下した場合は市販の撥水スプレーなどを、それらの説明書をよくお読みの上ご使用ください。
- 防水性の高い生地を使用しておりますが、地面の水溜まりなどと長時間接触していると雨水が浸み、部分的に色が変わることがあります。
- 農薬などでPUコーティングが破壊され耐水圧が異常低下してしまう場合があります。この症状と判断された場合、製品の保証ができなくなりますのでご注意ください。
- 撥水剤の影響によりロゴマークが剥離する場合があります。

紫外線の影響について

- 本製品にはシェルターの生地にUVカット加工を施しています。UVカット加工は、人体にとって有害な紫外線の透過を抑えると共に、生地の強度劣化を緩和します。
※UVカット加工は、紫外線による人体への影響や、素材劣化を防止するものではありません。
- シェルター素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。
- 紫外線の影響と思われる素材の劣化により、耐久度合を超えたものは修理できない場合があります。

こんなときは

Q:キャンプ場でフレームが折れてしまったとき

A:応急処置として速やかに市販のリペアパイプや添え木をあて、ビニールテープなどで固定するか、撤収してください。

Q:キャンプ場で本体生地が破れてしまったり、穴があいてしまったとき

A:傷が広がらない為に、速やかにガムテープなどで両面から貼り合わせるか、市販のリペアキットなどで補修してください。

市販のリペアキットご使用の際は、本書のメンテナンス・保管の項目とリペアキットの注意書きをよくお読みください。

Q:撥水が衰えてきたとき

A:撥水加工は、ご使用を重ねますと撥水機能が低下します。撥水が低下してきた場所に撥水スプレーなどを使用してください。スプレーご使用の際は、スプレーの注意書きをよくお読みください。

Q:生地にカビが発生したとき

A:カビの発生箇所を乾拭きし、アルコールで滅菌処理してください。カビにより生地が着色された場合、取り除くことはできません。無理な除去作業は生地やコーティング劣化の原因となりますのでお避けください。

メンテナンス・保管

●長期間ご使用しなかった製品を再度お使いになる際は、本製品を点検し各部に異常がないことを確認してください。異常が発見された場合は、直ちに使用を中止しお買い求めいただいた販売店様、または弊社ユーザーサービスに点検または修理を依頼してください。

●本製品にはポリエステル生地を組み合わせで使用しています。生地の特性を考慮し、できる限り色移りし難い加工と配色パターンを採用していますが、保管状態などにより、色移りが発生する場合があります。ご了承ください。また、濡れたままの保管は避けてください。

●濡れたまま保管すると、カビや異臭、生地の色移り、生地の劣化などのトラブルの原因となりますので、使用後は風通しの良い日陰で十分に乾燥し、柔らかいブラシなどで汚れを落としてから保管してください。

●フレームを通した状態のまま逆さまにしないでください。フレーム破損や生地損傷の原因になります。

●フレームは表面の汚れを落とし、十分に乾燥させてから保管してください。濡れたまま保管すると腐食、強度が低下します。ジョイント部分は常に清潔にし、少量のシリコン系潤滑剤を薄く塗布してください。塗布し過ぎると生地に油ジミができますのでご注意ください。またフレーム内部のショックコードは不必要に引っ張らないでください。

●フレームを収納する際は、中央を意識しながら折りたたんでください。



●高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。

●ファスナーに泥や砂、ホコリなどが付着したまま使用すると摩耗し破損の原因になりますので、ブラシなどを使い常に清潔にしてください。また、スライダの動きを滑らかにするために、少量のシリコン系潤滑剤を定期的に塗布してください。塗布し過ぎると生地に油ジミができますのでご注意ください。

●小さな生地の破損は市販のリペアテープで補修できます。補修の際は、生地の特性上、裏側からリペアテープを貼ってください。なお、ご使用にあたっては、リペアテープの説明書をよくお読みください。

●ご使用により広範囲にわたり素材が劣化し、耐久度合を超えたものは修理できない場合があります。

●シームテープはPUコーティングが傷まない程度の温度設定で圧着されていますが、使用を重ねるにしたがい剥離してしまう場合があります。剥離が確認された場合は、アイロンを低温に設定し、剥離箇所のみを再度圧着してください。熱をかけ過ぎた場合、生地が変色したり劣化が促進されますのでご注意ください。シームテープは無理やり剥離させないでください。PUコーティングと一緒に剥離された場合、修理できなくなる可能性があります。

●樹液が付着してしまうときれいに除去することはできません。樹液が垂れそうな木の下を避けて設営してください。溶剤などにより無理に除去すると生地やコーティングを傷めます。

●次のキャンプに備え、上記の通り十分に保守、点検をしてください。

品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店様もしくは弊社または各製品に記載された連絡先にご相談ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適切な価格で修理させていただきます。修理、交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合には修理できない場合もありますので予めご了承ください。1.素材の経年劣化による損害など商品の寿命 / 2.改造および粗雑な取扱いによる故障 / 3.取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障 / 4.不測の事故による商品の故障 / 5.その他製造上の欠陥以外による製品の故障 / 6.ゴミやさびによる故障 / 7.分解したことによる不具合の発生または破損 / 8.落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合 / 9.摩擦によるパーツの変化及びそれによる故障 / 10.他社製品との組み合わせによる故障

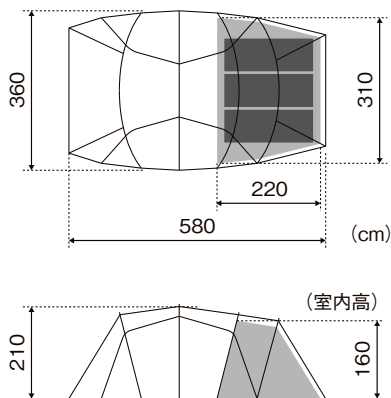
修理について

- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
- 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
- 修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
- 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
 - 1.保証対象の場合:往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
 - 2.保証対象以外の場合:往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

スペック

- セット内容:本体、シールドルーフ、インナールーム、グランドシート、リッジポール(×1)、Aフレーム(×2)、Cフレーム(×2)、センターフレーム(×2)、テントフレーム(×1)、アップライトポール(×2)、自在付ロープ(3.5m×6、2.5m×8、1.5m×2)、キャリーバッグ、フレームキャリーバッグ、グランドシートケース、ベグケース
- 材質:[シェルター]本体 / 75Dシリコンポリエステルリップストップ・遮光ピグメントPUコーティング耐水圧1,500mmミニマム(ルーフ部、ウォール部、ウィンドウ部)、210DポリエステルオックスPUコーティング耐水圧450mmミニマム(スカート部)、シールドルーフ / 75Dシリコンポリエステルリップストップ・遮光ピグメントPUコーティング耐水圧1,500mmミニマム、インナールーム / 20Dポリエステルタフリップストップ(ルーフ部、ウォール部)、40DナイロンタフリップストップPUコーティング耐水圧1,800mmミニマム(ボトム部)、フレーム / A6061、[グランドシート]本体 / 210DポリエステルオックスPUコーティング耐水圧 1800mmミニマム
- 収納サイズ:本体キャリーバッグ / 76×32×32(h)cm、フレームキャリーバッグ / 72×18×23(h)cm
- 重量:約22kg

- 対応人数 : 3名



不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

スノーピーク  **0120-010-660** (9:00~17:00)
ユーザーサービス Email: userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456
Tel. 0256-46-5858 / Fax. 0256-46-5860
www.snowpeak.co.jp

MADE IN CHINA

Instruction Manual : Ver 1.00

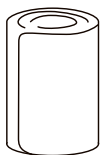
FES-770

Tortue Pro. 2026 EDITION



Thank you for purchasing a Snow Peak product. This product is shelter for camping. For safety, read the following instruction manual before use. Please keep it safe for future reference. Finally, if you find anything that you do not understand in the description or any problems with the product, please stop use immediately and contact the retailer or Snow Peak Customer Service.

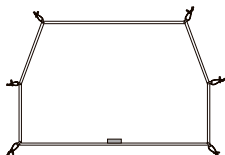
Contents * Make sure that all accessories are supplied before use.



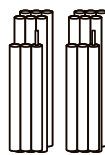
Shelter unit
Inner Room



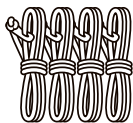
Shield roof



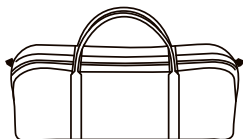
Ground sheet



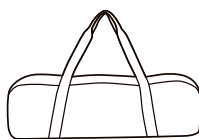
Ridge pole×1
A frame×2
C frame×2
Center frame×1
Tent frame×1
Upright pole×2



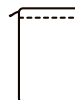
Rope with tensioner
(3.5 m×6, 2.5 m×8,
1.5 m×2)



Carry bag



Frame carry bag



Ground sheet
case



Peg case

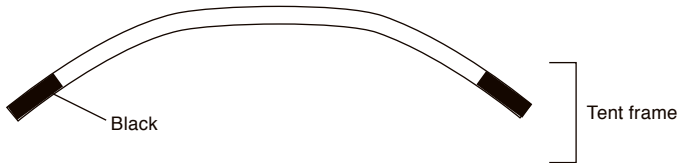
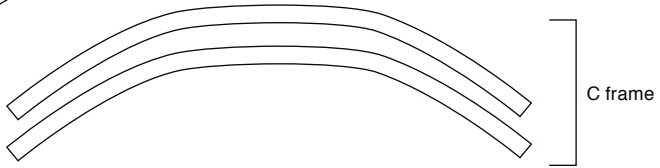
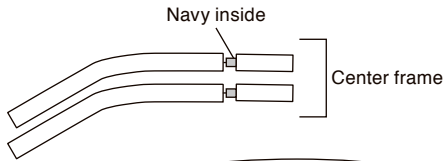
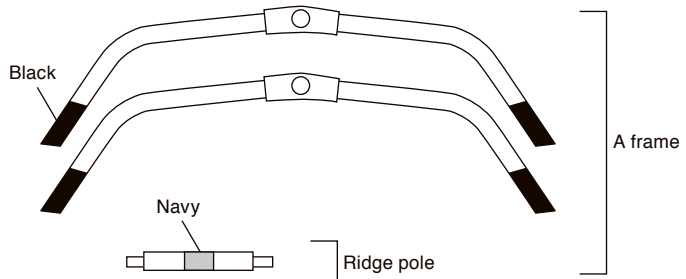


Instruction booklet
(this document)

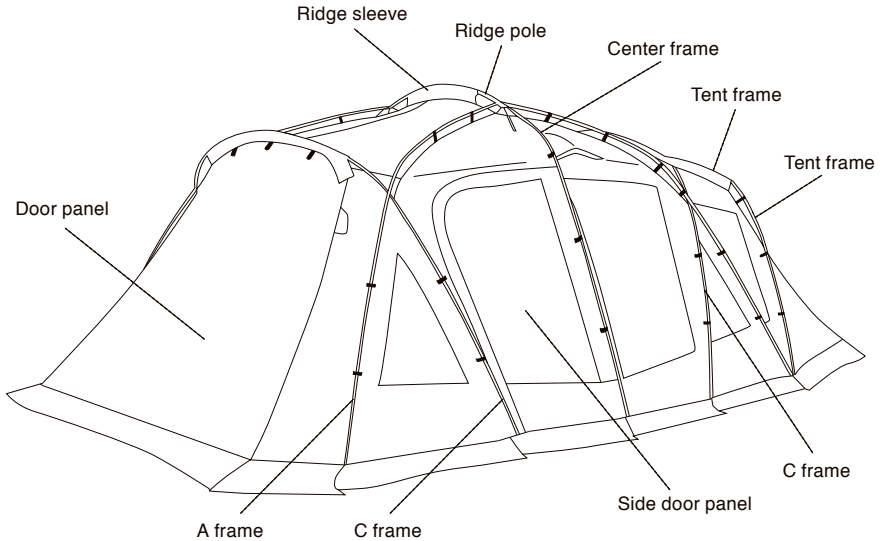
This product does not come with any duralumin pegs.
Use your own pegs with this product.

[Peg requirements] at least 21 cm×30

Frame Composition



Parts



Safety Precautions: Before use, please read thoroughly to ensure safety and avoid accidents.

⚠ DANGER: Misuse could easily result in a serious accident or death.

- The material of this shelter is not flame-proof. Do not use combustion-based heat sources such as lanterns, stoves, or heaters, or open flames such as matches, candles, lighters, or cigarettes, inside the shelter. The use of such heat or light sources inside a small enclosed space is hazardous and may result in fire, oxygen deficiency, or carbon monoxide poisoning.
- Do not keep fuel, or flammable items for replenishing the fuel, inside the shelter.



⚠ WARNING: Misuse could result in serious injury or death.

- Before using the product, check each part for abnormalities. If there are abnormalities, take the product to the dealer or Snow Peak Customer Service for inspection or repair.
- Pay close attention to the weather. If bad weather conditions (e.g. heavy rain, snow, strong wind, or thunder) are forecast, pack up camp immediately and evacuate to a safe place. In the case of bad weather conditions or strong wind, periodically inspect the pegs and ropes to ensure that they are securely connected.
- Do not bring heated items into the shelter when they are at high temperatures. Inside the shelter, very high temperatures may cause heatstroke or fire.
- The temperature inside the shelter will be high during warm weather, and there is a risk of heatstroke. Pay close attention to the temperature, particularly when children are asleep inside the shelter.
- Choose a flat, well-drained area with firm ground to pitch the shelter. Choose a place with no chance of avalanches, landslides, wind gusts, or sudden flooding.



⚠ CAUTION: Misuse could result in injury to the user and/or damage to property.

- This product is not for permanent setup. If this product is left in the sun for long periods, the material may fade in color or deteriorate and lose strength. Do not use this product as a permanent setup.
- Sunlight can cause the surface of the shelter to heat up, potentially causing low-temperature burns. Be especially cautious when handling.
- Do not assemble or use the shelter close to a bonfire, fireworks, etc. Flying sparks can create holes in the fabric.
- When assembling and disassembling the shelter, firmly hold the shelter so that it won't be blown away by the wind. When handling the frames, ensure that the surrounding area is safe before working so as to avoid accidents. Make sure to work with two or more people.
- Firmly secure the pegs, guy lines, etc.
- Because this product uses a thin fabric, it may break if you pull the fabric too much.
- Please pay attention to the building tape, rope, and pegs at your feet. You may catch your foot and fall, leading to an unexpected accident or injury.
- The inner room has loops inside for hanging small objects. You can hang objects up to a total of 1 kg on the loops.
- The storage cases are designed exclusively for their corresponding products. Do not put any item other than the specified products in the storage cases as doing so may cause damage.
- Agricultural chemicals and other substances may cause the PU coating to break down, which can significantly reduce the product's ability to withstand water pressure. If this occurs, there is no guarantee that the product will function as intended.

Setup Procedure: Make sure to set up the shelter with two or more people in order to ensure safety.

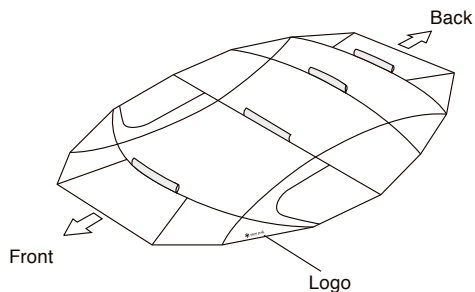
Follow the instructions below to practice setting up and packing up this product several times in order to prepare yourself for the actual camping. Check in advance that all accessories are supplied. Inadequate setup and packing up may result in damage to the main unit or the poles and further lead to accidents. Carefully read this document to ensure correct use.

- 1 Spread the shelter on a flat surface. When doing so, be aware of the front and back sides of the shelter.

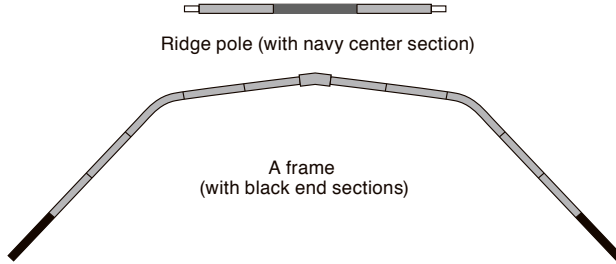
The side with the Snow Peak logo is the front.

* Ensure that all five building tapes are connected.

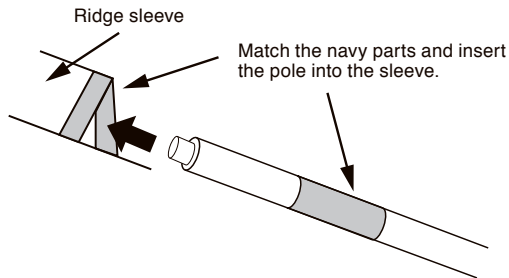
If a building tape is detached, be sure to connect it before setting up the shelter.



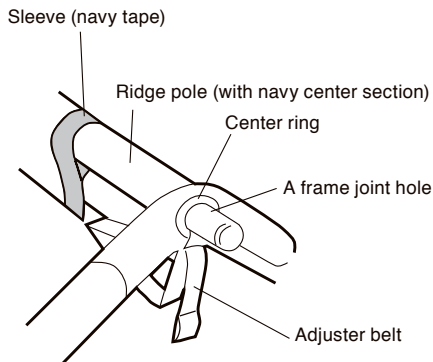
- ② Extend the ridge pole (with navy center section) and two A frames (with black end sections), and then firmly join the connecting parts.
* Firmly insert the parts so that no gap is present in the connecting parts of the frame.



- ③ Pass the ridge pole through the ridge sleeve (navy tape).



- ④ Connect the end of the ridge pole to the A frame joint hole. As shown in the illustration, put the center ring at the end of the ridge pole and pull the adjuster belt to hold the frames in place. (Do the same for the opposite side.)

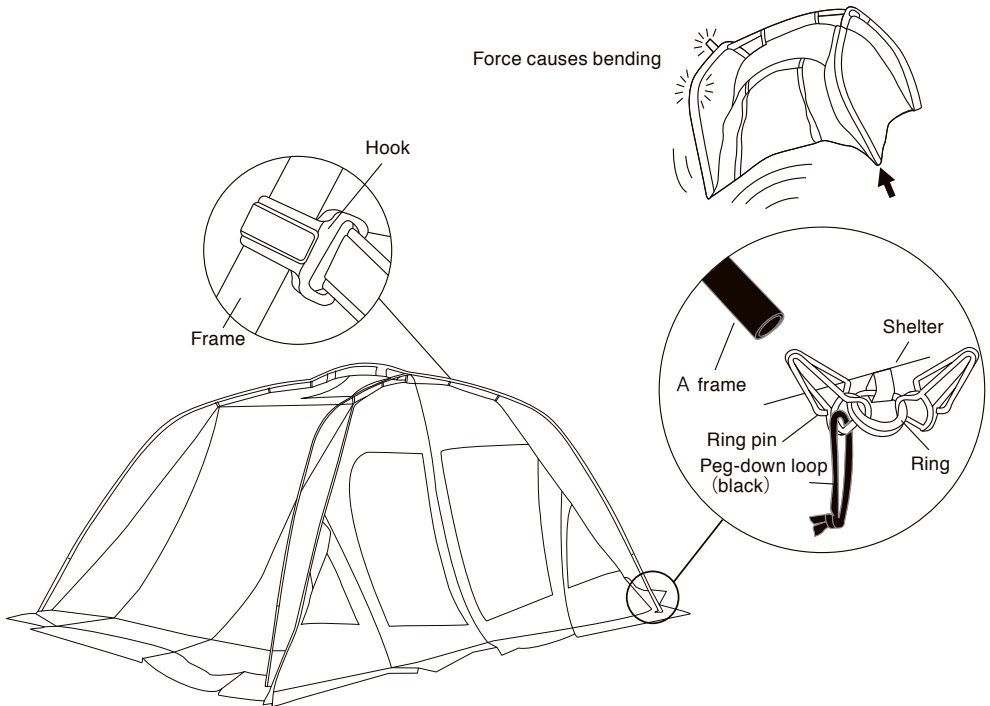


5 Hold the ring pin with a peg-down loop (black), found at the bottom of the shelter, and insert it into the A frame. (4 locations) Pull the adjuster belt on both sides to adjust the tension. Here, attach the plastic hooks (8 locations) at the upper part of the A frame in advance. (Do the same for the opposite side.)

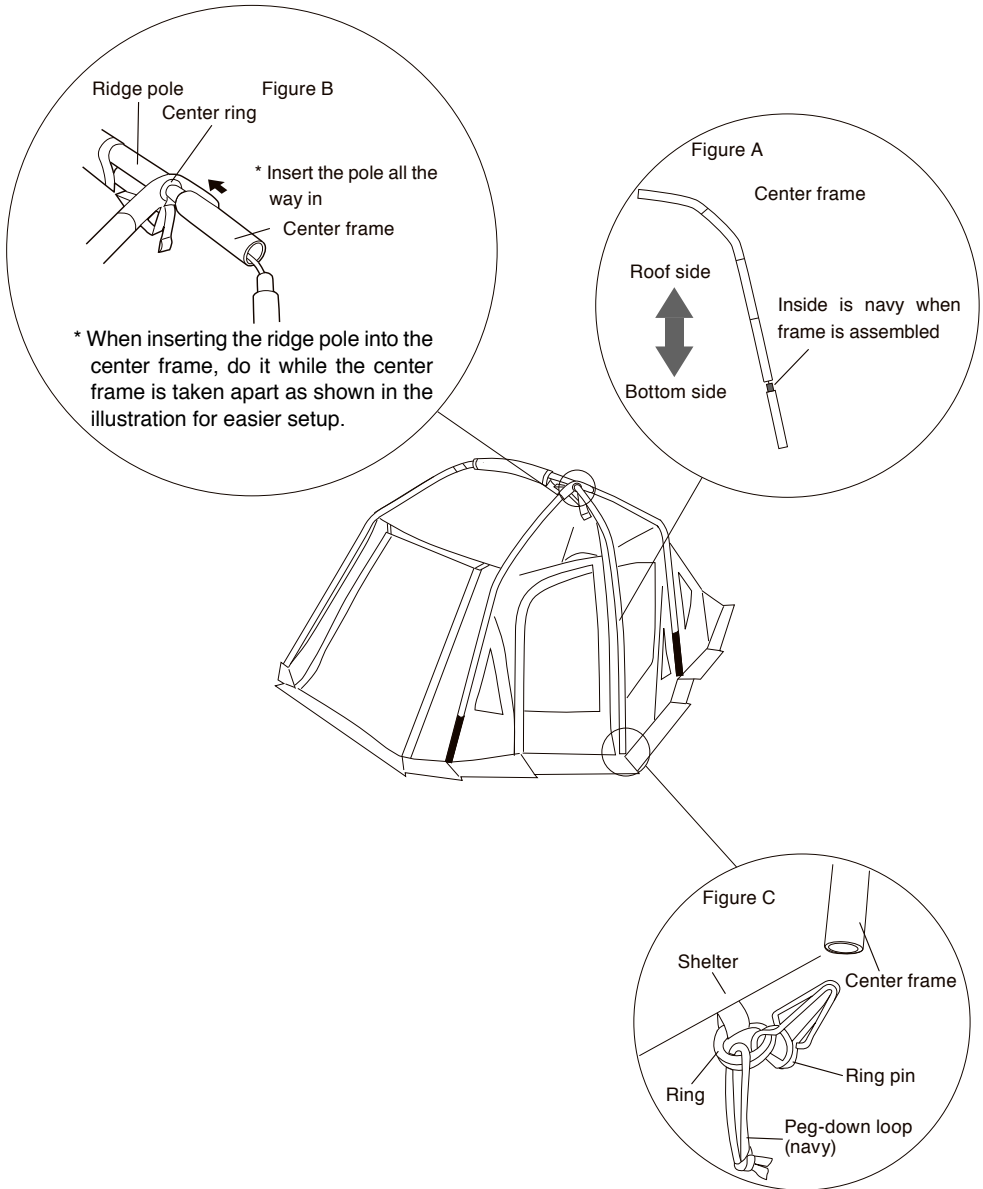
* When inserting the ring pin in the end of the A frame, firmly hold the end of the frame so that it does not move, and insert it while being careful not to pinch your fingers.

* If you raise the frame too much in the direction of the arrow when inserting the ring pin, the resulting excessive force applied to the A frame and the A frame joint section on the opposite side can cause the frame to bend.

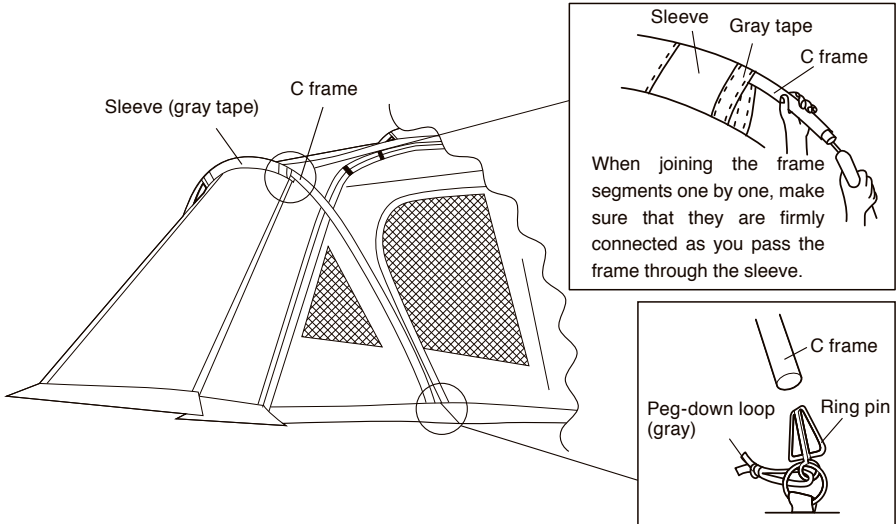
Insert the ring pin while keeping track of the opposite side.



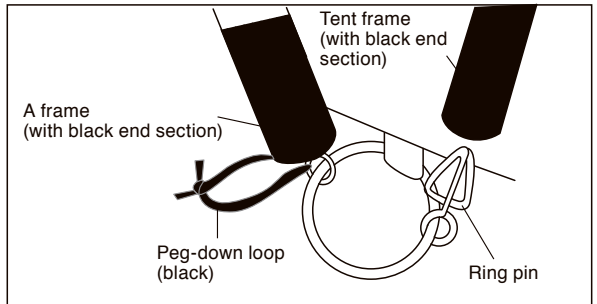
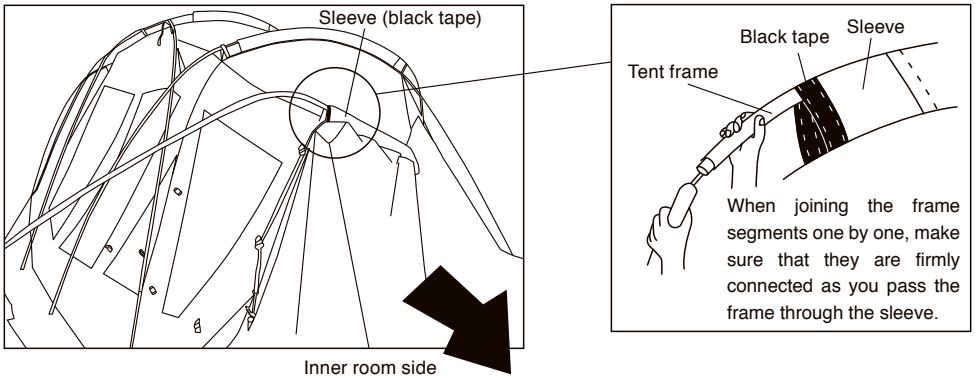
- 6** Insert the ridge pole into the roof side of the center frame (Figure A) until you cannot see the end of the ridge pole. (Figure B)
Next, hold the ring pin with a peg-down loop (navy), found at the bottom of the shelter, and insert it into the center frame. (Figure C)



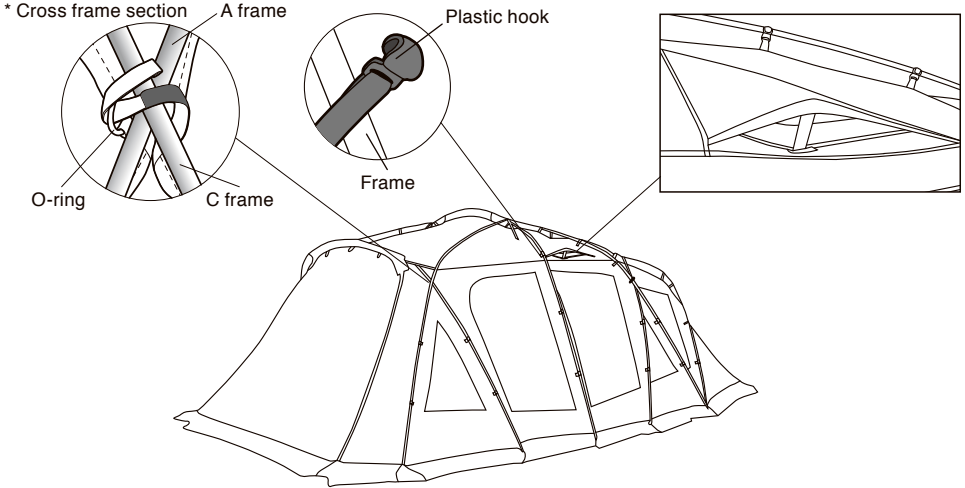
- 7** Gradually connect the C frame and pass it through the sleeve with a gray tape. Next, insert the ring pin with a peg-down loop (gray) into the C frame. After setting up the C frame on one side, set up the C frame on the other side.
 * Gradually join the C frame segments and pass the frame through the sleeve. Pass the C frame over the A frame.



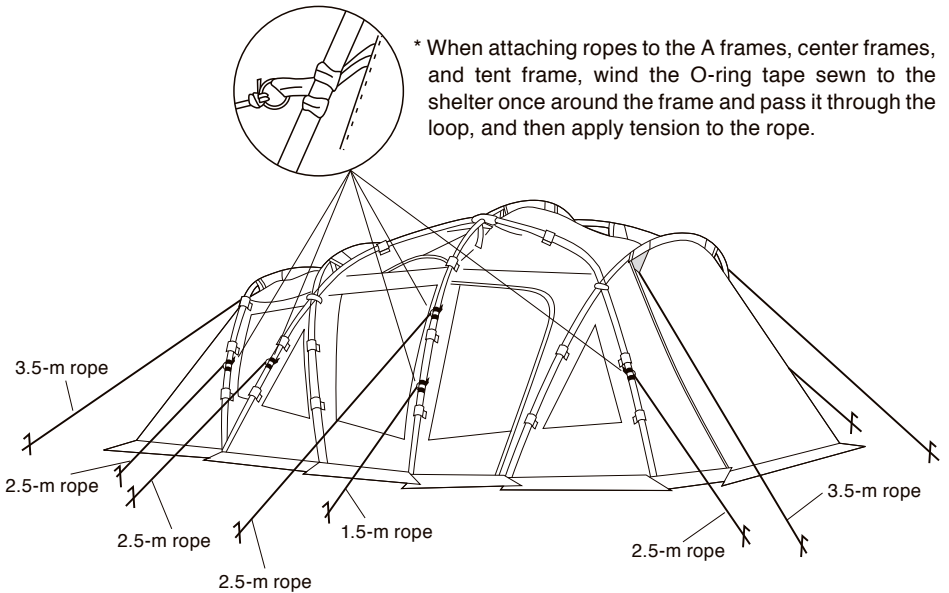
- 8** Gradually connect the tent frame (black ends) and pass it through the sleeve with a black tape in the same way as you did with the C frame. Next, insert the ring pin into the tent frame.



- 9 Attach all the plastic hooks to the frames, working from the top to bottom. Hold each cross frame section in place by passing the velcro tape through the O-ring. Next, open the ventilation.

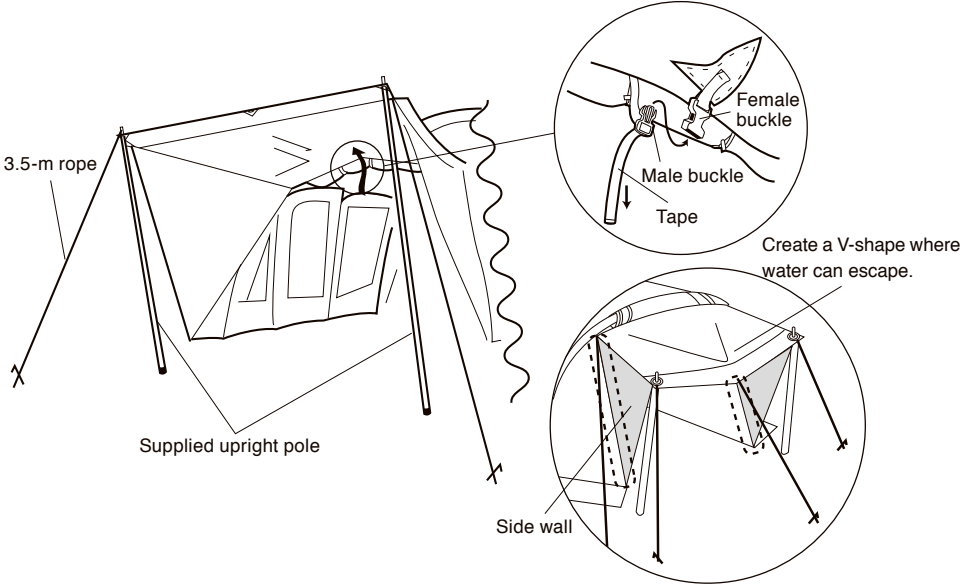


- 10 Pass the pegs through the peg-down loops and tapes attached to the bottom ring pins and peg down the shelter from the inside. Also firmly peg down the supplied ropes.

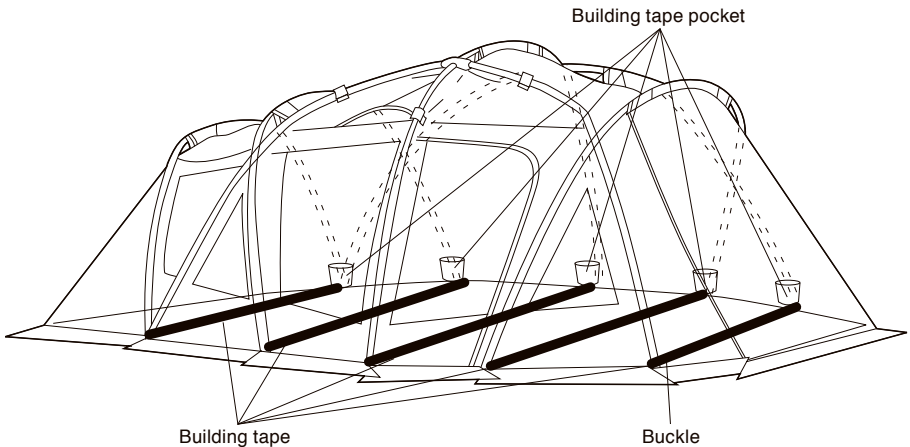


- 11** To push out the door panel, use the supplied upright poles to keep it upright using the ropes. Next, to prevent the door panel from slacking, connect the female buckle on the inside of the door panel with the male buckle on the inside root of the door panel, and then apply tension to the tape.

Note: Rainwater can puddle on the door panel. Tilt the poles to make a steeper gradient or shorten the height of the upright poles to enable the center front to be pulled down by a rope in a V-shape to release water. When the side walls are set up during rainfall, due to the structural design, water leaks in from the zipper rails indicated by dotted lines. Please note that before using this product.

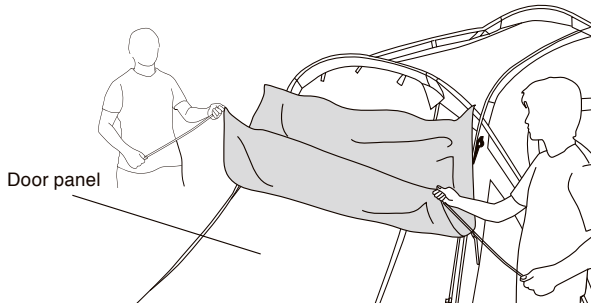


- 12** Finally, release the building tape buckles as necessary and put the tapes in the building tape pockets. (To remove a building tape after setup, always peg down the shelter from the inside and apply tension on both the inside and outside.)



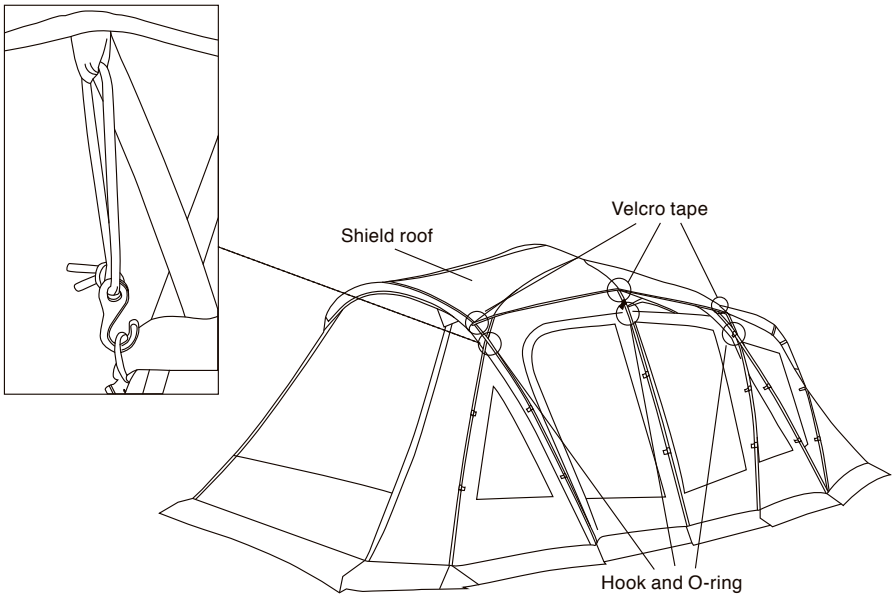
Attaching the Shield Roof: Work with two or more people

- 1 Spread the shield roof with the back side facing up. Attach it to the O-rings at the intersections of the C frame and A frames on the door panel side and work together to spread the shield roof across the top of the shelter.

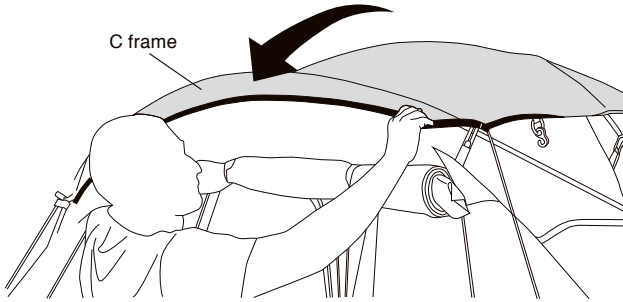


Hold the tension cords with hooks on the left and right side when covering the shelter.

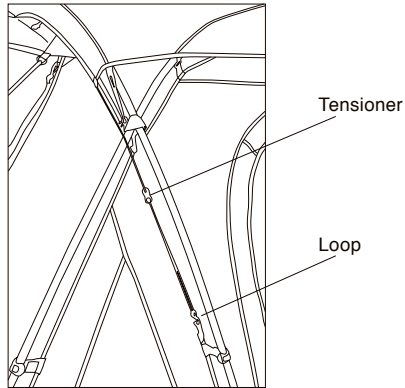
- 2 Wind the velcro inside the shield roof around the C frames and center frames and attach the hooks on the rubber loops to the O-rings of the shelter.



- ③ Spread the entire shield roof over the top so that both edges of the shield roof cover the C frames.

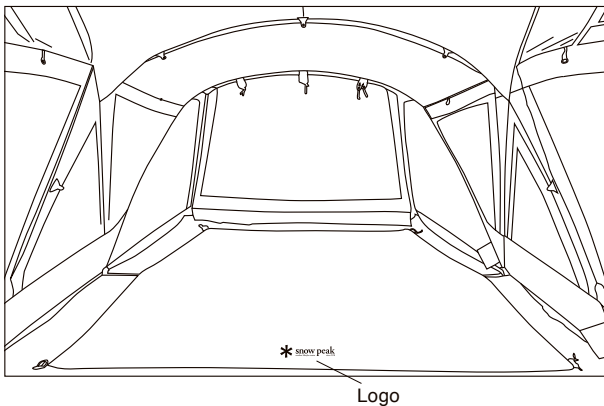


- ④ Attach the hooks on the ropes at the front and back of the shield roof to the loops of the shelter, and adjust the tensioners.

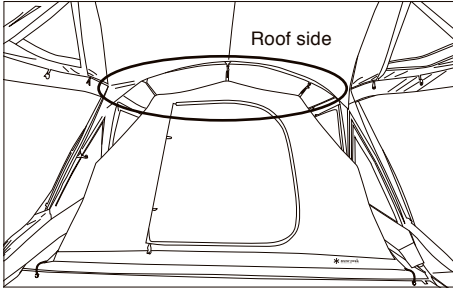


Attaching the Inner Room and Ground Sheet

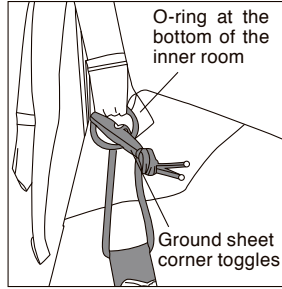
- ① Spread the ground sheet on the back side of the shelter. Place it so that the logo faces up.
* At this point, do not fix the toggle at each corner to anything.



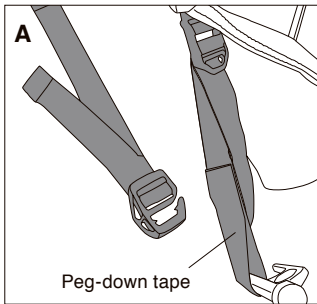
- ② Spread the inner room over the ground sheet and attach the hooks to the roof side of the shelter.



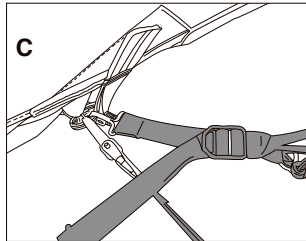
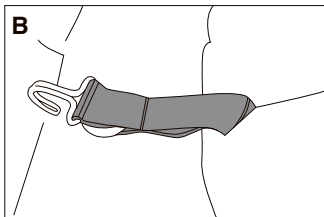
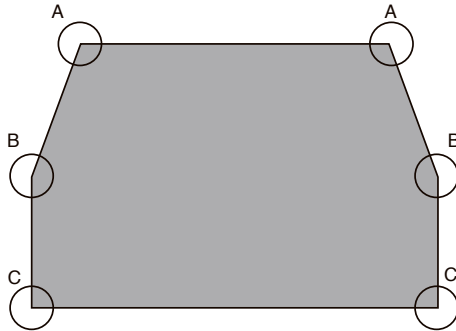
- ③ Attach the toggle at each corner of the ground sheet to the corresponding O-ring at the bottom of the inner room (6 locations).



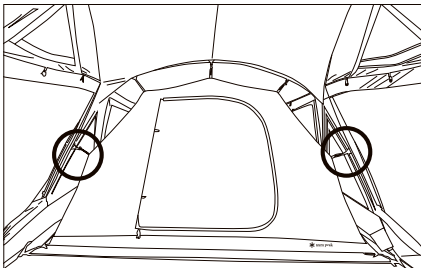
- ④ Attach the hook at each corner of the inner room to the bottom side of the shelter.



Attach the hooks on the back side to the shelter's peg-down tapes



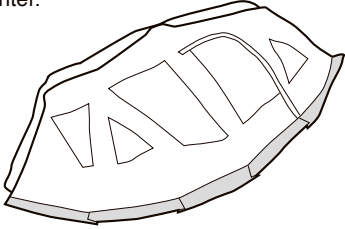
- ⑤ Attach the hooks located midway on the left and right sides at the front of the inner room.



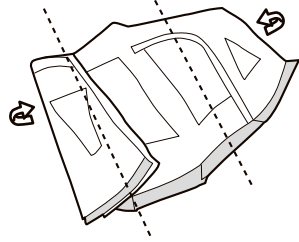
Disassembly Procedure

Follow the setup procedure in reverse to take down the shelter. Be sure to remove the inner room, ground sheet, and shield roof for storage.

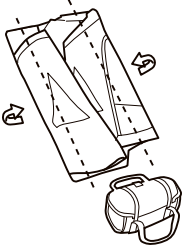
- ① Fold the shelter in half lengthwise at the center.



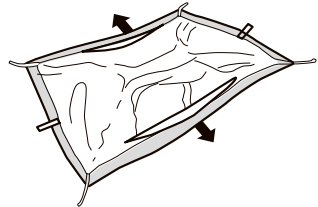
- ② Fold both sides towards the inside so as to make a rectangle.



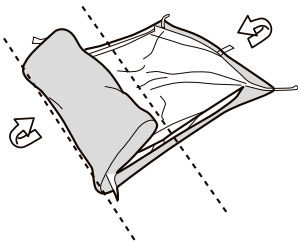
- ③ Fold the shelter (flysheet) in rectangular form into a width that fits into the carry bag.



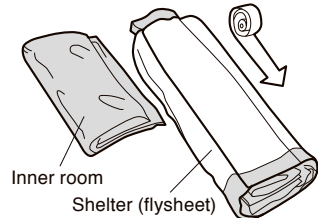
- ④ Leave the zippers at the lower part of the inner room door panel open.



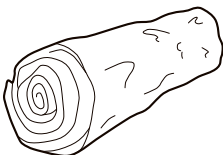
- ⑤ Fold the inner room into a width that fits into the carry bag in the same way as you did with the shelter (flysheet).



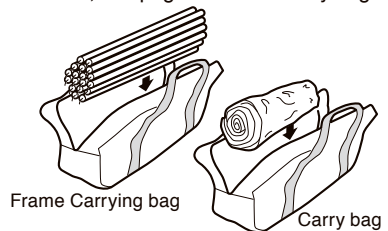
- ⑥ After folding the shelter (flysheet) into a width that fits into the carry bag, roll it in the direction of the hem while pushing out air. When doing so, roll up the inner room toward the zippers that were left open in step ④, pushing out air.



- ⑦ Put the shelter (flysheet) and the inner room together and store them in the carry bag.



- ⑧ Store the frames and upright poles in the Frame Carrying bag, and the shelter (flysheet), inner room, and peg case in the carry bag.



Precautions for Disassembly and Storing

- Please make sure that the product is sufficiently dry before storing it.
- If the wind is strong, wait for it to subside before disassembling the shelter.
- If you have attached an inner room, or are using this product with another tent or tarp, be sure to remove the inner room and any other products from the shelter before disassembling it.
- Please ensure that nothing is inside the shelter and that all panels and windows are closed before disassembly.
- Ensure that the buckles of all building tapes are connected before taking down the shelter. Connecting the buckles makes it easier to peg down the shelter next time.
- Frames may spring back as they are being removed from the pins. Hold the end of the frame firmly and do not let go until the tension applied to the frame is fully released.
- Push the frames out to remove them from the sleeves. * Trying to pull out the frames from the sleeves may cause the connecting joints to come apart inside the sleeve and catch on the material, which may cause damage.
- Please fold frames & poles from the center each time. If you fold the frame & pole from the edges, the shock cord inside the frame & pole may stretch or break, causing the frame & pole to bend or break.
- Remove all pegs, clean them, and store them in the peg case with their heads facing down. Store all frames in the Frame Carrying bag. If the frame is exposed, it may damage the fabric or the carry bag.

Regarding Condensation

Mist is a collection of water droplets suspended in the air that turns into condensation in rapidly falling temperatures. In smaller spaces such as the inside of a tent or shelter, water vapor concentration is higher than in an ordinary room and frequently results in more condensation. Depending on the surrounding conditions, it may be impossible to avoid condensation completely, even with waterproof materials. To reduce condensation, allow steady ventilation while the shelter is in use.

Water-Repellent and Waterproof Functions

- The fabric of the shelter is treated with a high-quality, water-repellent finish. However, the level of water-repellent capacity and durability may vary slightly due to the characteristics of each material. The water-repellent finish will lose effectiveness after repeated use. When the water repellence decreases, please use a water-repellent spray purchased from your local outdoor gear retailer. When using such sprays, please follow the product's instructions.
- This product makes use of materials with high waterproof performance. However, if the materials make contact with pools of water on the ground for long periods, rainwater may soak into the material and cause partial discoloration.
- The PU coating may be damaged by agricultural chemicals, which cause the water pressure resistance to decrease abnormally. Please note that the product cannot be subject to warranty if damaged by agricultural chemicals.
- The logo may peel off due to the effect of the water repellent agent.

Regarding the Effect of Ultraviolet Rays

- A UV protection treatment has been applied to the flysheet material of this product. Ultraviolet rays are harmful to humans. The UV protection treatment will reduce the amount of ultraviolet rays entering the tent, and will also slow the deterioration of material.
*The UV protection treatment does not completely shield humans from ultraviolet rays or stop the deterioration of the material's strength.
- When the shelter material is exposed to sunlight for long periods, color degradation or strength deterioration may occur. Do not leave the product assembled permanently.
- The material may deteriorate with exposure to ultraviolet rays. Deterioration may reduce the durability of this product beyond repair.

FAQ

Q: What should I do when a pole breaks or bends during camping?

A: As an emergency procedure, commercially available repair pipe to the pole and secure it with plastic tape, or pack up camp.

Q: What should I do when the shelter tears or gets a hole?

A: Paste duct tape or other durable tape from both sides of the fabric as soon as possible in order to prevent further damage, or use a generic repair kit to repair the damage. Before using a generic repair kit, be sure to read the Maintenance & Storage section in this document as well as the instructions for the repair kit carefully.


Q: What should I do when the water-repelling performance deteriorates?

A: Water-repelling performance will decrease after repeated use. Use a water-repellent spray on the part where the water-repelling performance has deteriorated. Before spraying the material, be sure to read the instructions for the spray carefully.

Q: What should I do when I find mold growth on the material?

A: Wipe the part with mold growth using a dry cloth, and then use alcohol to disinfect the area. You cannot remove any discoloration that may occur from mold growth. Inadequate removal attempts can lead to deteriorating the fabric or coating.

Maintenance & Storage

- When using a product that has been in storage for a long time, carefully check each part. If you have any questions, please contact Snow Peak Customer Service.
- A combination of polyester materials is used in this product. In designing this product, we took the material characteristics into consideration and adopted processing and color patterns that will result in less color migration. However, slight color migration may occur depending on storage conditions. Please note that beforehand. Do not store the product while it is wet.
- Storing the product while it is still wet can result in issues such as mold buildup, unusual odors, color migration, and material deterioration. After using the product, dry it sufficiently in a well-ventilated and shaded area and clean the surface with a soft brush before storing.
- Do not flip the product over with the poles still inside the sleeves. Doing so could break the poles or damage the material.
- Clean and dry the surfaces of the poles sufficiently before storing. Storing them while they are still wet can result in corrosion, which will weaken them. Keep the joints clean and apply a small layer of silicone lubricant. Applying too much lubricant can stain the material. Do not pull the shock cords inside the poles unnecessarily.
- When storing the frames, fold each frame near the middle. 
- Please store in a well-ventilated area away from direct sunlight, high temperatures, and humidity.
- Using the zipper when it is covered with substances such as mud, sand, or dust may cause wear or damage. Clean the zipper with a brush before storage. Apply a small amount of silicone lubricant to the zipper regularly to allow for smooth movement. Applying too much lubricant can stain the material.
- Slight damage to the fabric can be fixed with repair tape, which can be purchased from your local outdoor gear retailer. When repairing the fabric, apply the repair tape from the back side due to the characteristics of the fabric. Please read the repair tape manual carefully before applying.
- Depending on the conditions during use, the shelter material may deteriorate over a wide area, losing its durability and becoming irreparable.
- Seam tape is pressure-capped at a temperature setting that prevents damage to the PU coating. However, it may peel off as it is used repeatedly. If peeling is found, set an iron at a low temperature and reattach only the peeling sections. Be aware that excessive heat will discolor or accelerate the deterioration of the fabric. If the PU coating peels off completely, it may be impossible to repair.
- Do not allow sap to stick to the product, as sap cannot be completely cleaned off. Avoid placing the product under trees that may drip sap. Using solvent or other substances in an attempt to remove sap will damage the material and coating.
- To maximize the longevity of this product, regularly check and maintain the product.

Warranty

Snow Peak has taken all possible measures to ensure every product is durable and functions correctly. If you find any product defects, please contact the retailer where you purchased the product or Snow Peak Customer Service. If there are apparent defects in the product's manufacturing, the defective product will be repaired or exchanged free of charge. In other cases, Snow Peak will repair the product for an appropriate fee. The decision to repair or replace the product will be at our discretion. Snow Peak will not repair the product for any damage that occurred due to the following: 1. Material deterioration caused by age. / 2. Damage caused by modifications or rough handling. / 3. Damage caused by inappropriate use not mentioned in the instruction manual. / 4. Damage caused by unexpected accidents. / 5. Any damage other than defects in the manufacturing process. / 6. Damage caused by dust or rust. / 7. Damage and defects caused by dismantling the product. / 8. Damage and defects caused by dropping, jolting or other shocks. / 9. Deterioration or failure of parts due to friction. / 10. Damage caused by the use of the product in combination with another manufacturer's products.

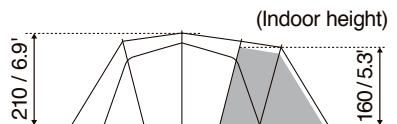
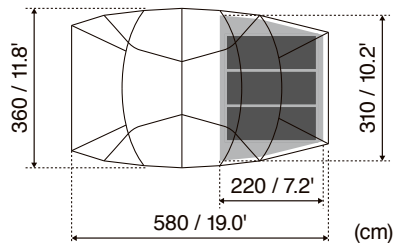
Repair

- If professional repairs are required, please contact the retailer where you purchased the product or Snow Peak Customer Service.
- When you request repairs, please make sure that the product is dry and clean.
- Please attach a memo or a tag indicating the necessary repair and please write details of how and when the damage occurred.
- Transportation and repair costs are determined as follows.
 1. Within warranty: The transportation cost (both ways) and repair cost will be covered by Snow Peak.
 2. Outside warranty: The transportation cost (both ways) and repair cost will be covered by the customer.

Specifications

- Contents: Main Body, Shield Roof, Inner Room, Ground Sheet, Ridge Pole (x1), A Frames (x2), C Frames (x2), Center Frames (x2), Tent Frame (x1), Upright Poles (x2), Rope with Tensioner (3.5 m / 11.5' x 6, 2.5m / 8.2' x 8, 1.5 m / 4.9' x 2), Carry Bag, Frame Carry Bag, Ground Sheet Case, Peg Case
- Materials: 【Shelter】 Body / 75D Silicone Polyester Ripstop, Shield Pigment PU Coating Waterproof Rating: 1,500mm minimum (Roof, Wall, Window), 210D Polyester Oxford PU Coating Waterproof Rating: 450mm minimum (Skirt), Shield Roof / 75D Silicone Polyester Ripstop, Shield Pigment PU Coating Waterproof Rating: 1,500mm minimum, Inner Room / 20D Polyester Taffeta Ripstop (Roof, Wall), 40D Nylon Taffeta Ripstop, PU Coating Waterproof Rating: 1,800mm minimum (Bottom), Frame / A6061, 【Ground Sheet】 Outer fabric / 210D Polyester Oxford PU Coating Waterproof Rating: 1,800mm minimum
- Storage size:
Carry Bag: 76x32x32(h)cm / 29.9"x12.6"x12.6"(h),
Frame Carry Bag: 72x18x23(h)cm / 28.4"x7.1"x9.1"(h)
- Weight: Approx. 22 kg / 48.5lbs

- Capacity: 3 persons



Snow Peak USA, Inc.

404 NW 23rd Avenue, Portland, Oregon 97210, USA
Tel. +1 (888) 424-4916 / Instagram. @snowpeakusa
Email. info@snowpeak.com / www.snowpeak.com

Snow Peak, Inc.

456, Nakanohara, Sanjo-Shi, Niigata 955-0147 Japan
Tel. +81 256-46-5858 / Fax. +81 256-46-5860
www.snowpeak.co.jp